

# 国土交通省 関東運輸局



～日本の中心から人と物の流れを一緒に作りませんか？～

## 主な業務内容

関東運輸局では、自動車の検査・登録を通じて健全な自動車社会の発展に貢献するとともに、鉄道、バス、タクシー、トラック、船舶等の事業者に対する許認可・監査を行うことで、交通モードの安全・安心の確保や利便性を高めるための支援を行い、低公害車の普及促進や物流の効率化といった環境に配慮した交通を確保するための業務を行っております。

また、観光振興を通じて活力ある地域づくりを支援するとともに、関東地域における国内外との交流の促進を図っています。



## 職員数 ※R2.1.1時点

・職員数 809名 (技官内訳)  
(職員内訳) 自動車 175名  
事務官 538名 鉄道 40名  
技官 271名 船舶 56名

## 管轄区域

・関東地域の1都7県  
(茨城・栃木・群馬・千葉・埼玉・東京・神奈川・山梨)



## 採用予定区分

一般職試験(大卒程度)

事務官 行政(関東甲信越)

技官 電気・電子・情報、機械、土木、建築、物理、化学、農学、農業農村工学

※各部門(自動車・鉄道・船舶)で採用区分が異なるため詳細はHPをご確認ください。

一般職試験(高卒者)

HP: <http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/soumu/jinji/index.html>

事務官

事務(関東甲信越)

技官

技術(関東甲信越)



## 勤務地・異動について

本局(神奈川県横浜市)や管轄区域内にある運輸支局や事務所で勤務することになります。運輸支局は各都県にあり、自動車の登録台数が多い地域には検査・登録だけを行う自動車検査登録事務所(15カ所)、海事関係を扱う海事事務所(2カ所)があります。

異動については概ね2～3年が目安になりますが、勤務地が変わる異動もあれば、勤務地は変わらずに課や担当を変更する異動や関東運輸局以外(国土交通省等)への異動もあります。

## 研修・昇任について

採用1年目に新規採用職員研修を実施、その後は役職研修等を行っています。

昇任の一例ですが、係員として経験を積み、30代になると係長級に昇任し、係員の時に得た経験を活かして、より高度な業務に携わるようになります。その後、40代ではより専門性の高い職務である専門官、管理職を補佐する課長補佐等を経験し、50代で管理職に就くこととなります。

## 先輩からのメッセージ

車の登録や公共交通、物流政策といった皆さんの生活に身近な業務を行っており、とてもやりがいのある職場です。業務内容は幅広く興味をお持ちの方は当局のHPに足を運んでみてください。

(平成16年入省 人事課 係長)



公共交通利用促進キャラクターのりたろう(係長ではありません)

## 問い合わせ先

国土交通省関東運輸局 総務部人事課  
〒231-8433 神奈川県横浜市中区北仲通5-57  
横浜第二合同庁舎

TEL:045-211-7206

HP: <http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/soumu/jinji/index.html>